

情報コーナー

現代農業 10月号記事

資材の複合使用で病気・害虫被害が軽減！ 「微生物・ニーム・ミネラル」が効果を発揮

阿見照子 栃木県那須塩原市

ナスの露地栽培栽培をはじめ約15年、数年前まで私の圃場（七反部）ではウドンコ・半身萎凋などの病気が被害とアブラムシ・スリップス・ネキリムシ等の害虫被害に悩まされていましたが、私個人が農薬が原因で入院をしたこともあり、安全に病気・害虫対策ができないかを模索していました。その頃、たまたま紹介された「特別ミネラル栽培の会」の勉強会に参加。病気・害虫被害を受けにくい環境を作れば良いというアドバイスを受け、根本的な土壌改良に取り組むこと

栽培会の広告活動の一環として、現代農業の10月号（9月1日発売）に、特別ミネラル栽培の会の記事広告を掲載いたしました。少しずつですが栽培会の知名度アップの活動をしていきたいと思えます。

主に使用したのは、根はりを促進し病気に強い作物を育てるためにTB21エースとTB21リキッド、害虫が寄り付きにくい環境を作るためにニーム顆粒とNewニームアクトLG。作物を活性化し成長を促進するために天然ミネラル1。まず完熟堆肥・微生物TB21エース・ニーム顆粒を畝立て時に使用。あとは定期的な葉面散布（天然ミネラル1・NewニームアクトLG・TB21リキッド）をしました。最初は、虫がでたらあきらめて消毒しよ

特別ミネラル栽培の会 会員様のための情報コーナーです。毎回、事務局に入った新しい情報や資材の使い方などをご紹介していきます。



うと考えていましたが、周辺の圃場に被害が出ているにもかかわらず私の圃場には特に目立った被害もなく、結局最後まで定期的に葉面散布だけで収穫が終了してしまいました。

最終的な収量は、収穫期間が長くなったこともあり以前の2割増し。食味があがったおかげで地元スーパーからの引き合いも増え、キロ単価も上がりました。また、心配していた経費も1年間のトータルは以前とほぼ同じでした。余談ですが、収穫後にナスの株を抜こうとしましたが、それまでなら簡単に抜けていたにもかかわらず、根ががっちり張っているため、なかなか抜けず非常に苦労しました。

シヤキつと空芯菜

空芯菜（くうしんさい）をご存知ですか？

中国原産といわれる野菜で、日本ではエンサイ・アサガオナとも呼ばれていますが、茎の中が空洞になっていることから、芯が空な野菜ということで空芯菜と呼ばれるようになったといわれています。

栄養価が非常に高く、カルシウムがほうれん草の約4倍だそうです。

クセのない味なので、炒め物・おひたし・お味噌汁の具・お鍋などどんな料理にも合う野菜です。東南アジアや中国などでは、炒め物として重宝されている野菜です。旅行などで訪れたかたも一度は食べたことがあるのではないでしょ



うか。おすすめのお食べ方としては、にんにくをたっぷり入れて塩でさつと炒めるとたいへんおいしく召し上がれます。ちよつと鷹の爪などをいれてあげると、また食欲をそそります。

特別ミネラル栽培会の会員の中でも、福島県矢吹町と栃木県大田原市の会員様が数年前から本格的に栽培しており、全国のスーパ、飲食店、特に東南アジア料理店などに販売しております。

一般のお客様への販売も行っておりますので、ご希望の方は事務局0248・41・2621までご連絡ください。



ニーム顆粒は、インドセンダンの木の実の核を圧搾機で絞ったものを顆粒状に固めたものです。特筆すべきは、ニーム自体がもつアザテイルクチン成分が土壌中のセンチュウや土壌



害虫を寄せ付けない土を作る

ニーム顆粒

害虫が発生しにくい環境を作り出すことができます。ニームケーキにも様々な種類がありますが、現在のところ同商品が最も効果的のようです。簡単な使い方としては、定植後の畝の上にパラパラと撒いてあげると効果を実感できます。▼詳細は井手商会まで▼(0248)41・2621